

# あたらしい補聴器をお買い上げいただきありがとうございます。 補聴器の効果を実感できるように使いこなしていきましょう。

もし補聴器を使うのが初めての場合は、多くの音が今まで聞き慣れているものとは全く違った感じで聴こえているのではないのでしょうか。あるいは補聴器をお買替になった場合はテクノロジーの進化のために会話音や周辺の雑音が以前の補聴器とは少し違って聴こえていると思います。これから補聴器をつける時間を意識して増やせば増やすほど補聴器を通して聴こえてくる音に慣れていくことができます。なるべくたくさん異なる種類の音を聴くようにして、その音を確認することが重要ですが、あまり特定の音に集中することがないように気をつけてください。あなたの脳は補聴器をつけるまでの長い期間聴こえていなかった音をもう一度認識し、整理しなおしているところです。こういった聴こえを取り戻す「ならし」期間中に一番難しい状況は大変騒がしい環境にいるときです。たとえば、人が多くいる集会場、レストラン、にぎやかなショッピングモールの中や交通量の多い道路での会話をするときです。

補聴器をつけ始めた最初のころはこれまで聴こえていなかった音や小さい音量でしか聴こえていなかった多くの音が認識できるようになります。その中には家の前を通り過ぎる自動車の音や冷蔵庫のオンオフの音など、

聴こえてくると気になってしまう音もあると思います。しばらくそのまま補聴器をつけ続けているとこういった雑音の部類に入る音は背景音の中に吸収されて行って気にならなくなります。同じように最初の頃はほとんどの音がとても大きく聞こえることがありますが、補聴器を継続してつけているとほとんどの音はだんだんと「ふつう」の音と感じられるようになります。

補聴器はたとえあなたがひとりであるときや特定の音を聴きたくないと思うときも毎日つけるようにしてください。健常な聴こえの状態の人は特定の音を機械的に遮断したりはせず、その人の脳が重要ではないと判断した音をフィルタにかけ意識しないようにしているのです。あなたの補聴器はあなたの日常生活サイクルの一部でありあなたの人生の一部でなくてはなりません。メガネやコンタクトレンズと同じように補聴器もつけ始めたときは少し違和感を感じるのが通常です。ご自身が補聴器に慣れてくるまで時間をかけるようにしてください。



## 補聴器の乾燥機

毎日補聴器を使ったらお休みの前に乾燥機に入れて補聴器内部の水分を取り除くようにしてください。(空気電池式の補聴器の場合) 乾燥機に入れるときは必ず電池を取り出すようにしてください



## 保管場所

補聴器をお風呂場など湿度が高くなりがちな場所で保管することは避けてください。乾燥しづらくなったり、夜間に水滴が補聴器にたまってたりしてダメージを起こす可能性があります



## 毎日の保管

おやすみになるときなど補聴器を使用しないときはお渡ししたケースに入れてください。思わぬ破損や汚れ、水分がつくことから補聴器を防ぎます。



## 定期点検

補聴器を常に良い状態に保つために、ご自身の聴力と補聴器本体の状態確認と調整を定期的に行うことはとても重要です。



## 毎日のお手入れ

毎日のお手入れは補聴器を良い状態に保つために重要です。補聴器の販売担当者がお渡ししたお手入れの手順書をご参照ください。



## 水気をできるだけ避ける

入浴したり、水泳や汗をかくような激しい運動などをするときには湿気などで補聴器がダメージを受けないように補聴器を外すようにしてください。

# さあ補聴器を使い始めましょう

もし音質に異常を感じたり補聴器が正しく動作していないと感じた場合は私どもにご連絡をください。ただちにご相談に応じるとともに状況によっては点検と確認のためのご予約をお取りします。